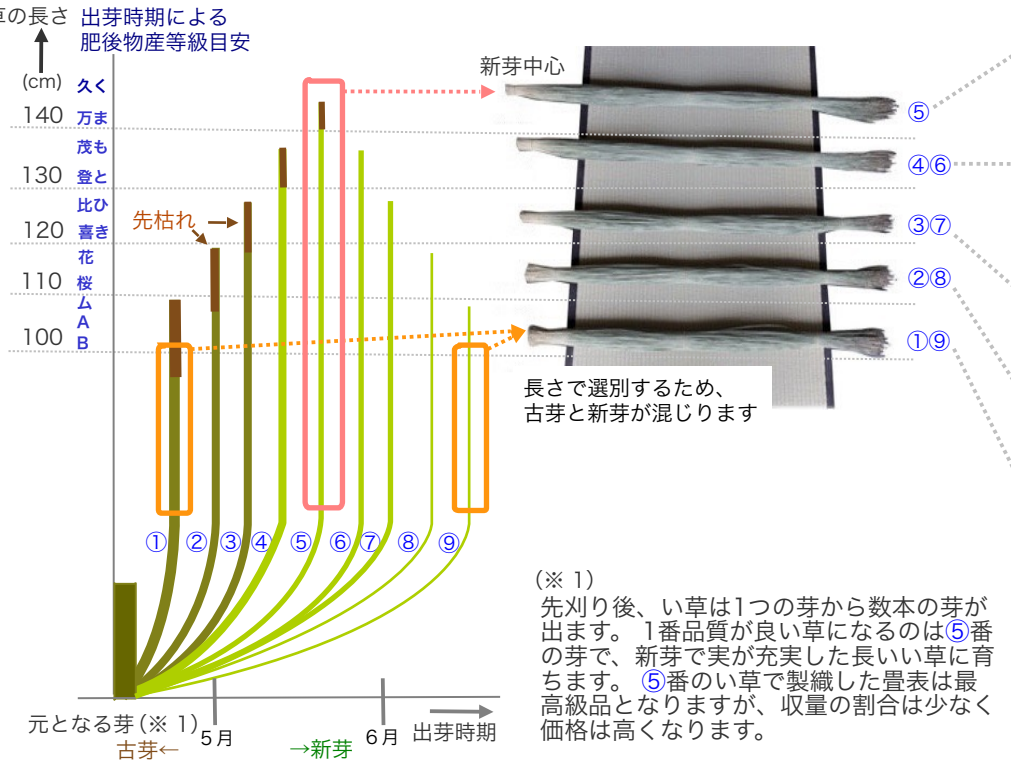
畳表品質の見分け方

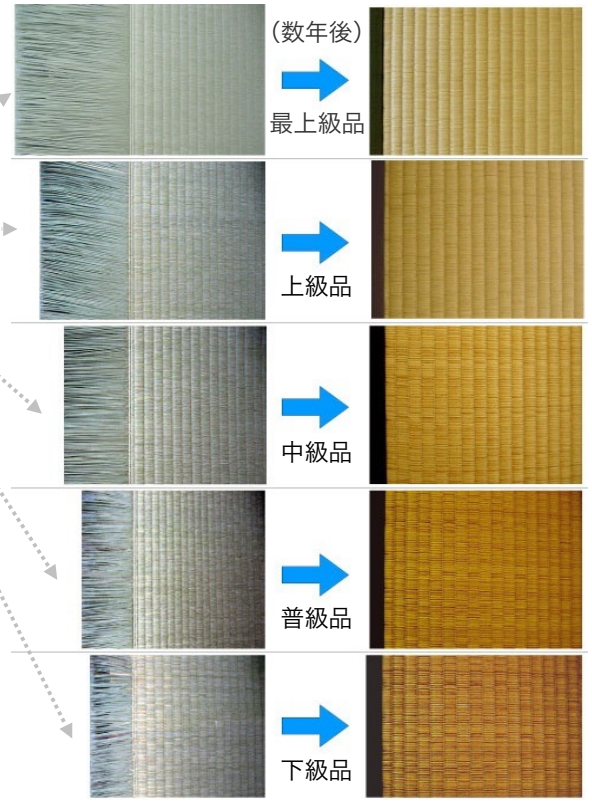
熊本県産畳表の品質の見分け方について Q&Aでまとめました
ご一読頂き、より品質の良い熊本県産畳表をご指定頂ければ幸いです

Q1：畳替えの時、品質と価格の関係がよく分かりません。品質が高い畳表と並品とはどんな違いがありますか？
A1：品質の違いは図のように時間の経過と共にあらわれてきます



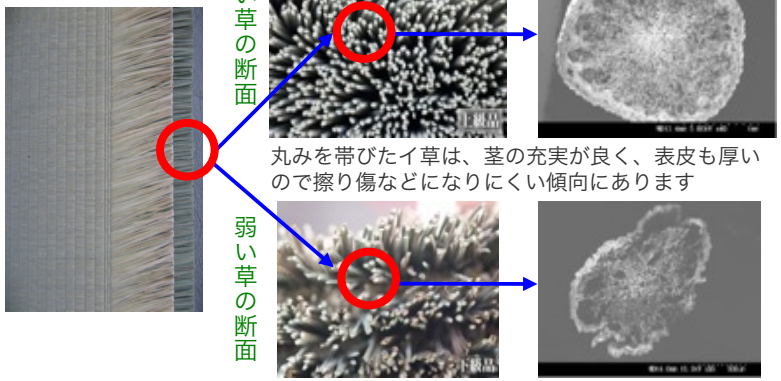
長さで選別するため、
古芽と新芽が混じります

（※ 1）
先刈り後、い草は1つの芽から数本の芽が出ます。 1番品質が良い草になるのは⑤番の芽で、新芽で実が充実した長いい草に育ちます。 ⑤番のい草で製織した畳表は最高級品となりますが、収量の割合は少なく価格は高くなります。



注）退色の色調は実際の製品とは異なります

Q2：耐久性のあるものを選びたいのですが、どこを見ればいいですか？
A2：畳表のヒゲと言われる部分(い草の先端）をご覧下さい



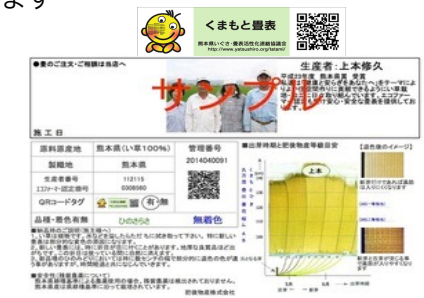
丸みを帯びたイ草は、茎の充実が良く、表皮も厚いので擦り傷などになりにくい傾向にあります

Q3：きれいに退色していく畳表を選びたいのですが、
新芽と古芽を見分けるポイントはありますか？
A3：畳表のヒゲの根元の部分をご覧下さい

新芽の根
根元の色が白～黄色一色に近く、草の粒揃いも良くなります。

古芽が混じった根
根元の色が赤、茶、黄、白など４～５色になります。草の太さも太かったり細かったりと混じります。

Q4：原産地を見分けるものはありますか？
A4：熊本県産い草のみ付けられるQRコード付きのタグが織り込まれていたり、下記のような弊社産地表示ラベルがついています



熊本県八代市千丁町新牟田179
肥後物産株式会社